Nikon

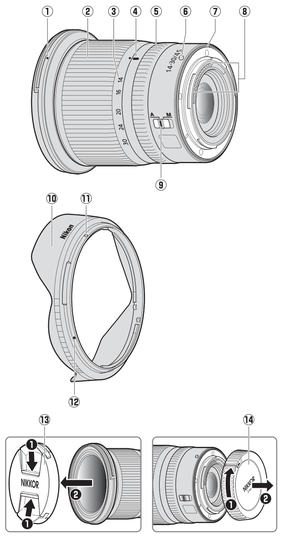
NIKKOR

NIKKOR Z 14-30mm f/4 S

Jp 使用説明書
En User's Manual
Fr Manuel d'utilisation
Sc 使用说明书
Es Manual del usuario
Kr 사용설명서

Printed in Thailand
7MMA0364-03 △

NIKON CORPORATION



Jp 使用説明書

ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書も ご覧ください。
・このレンズは、ニコン Z マウントのミラーレスカメラ専用です。

安全上のご注意

あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

⚠ **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ **注意** 「軽傷を負うことや財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を、以下の図記号で区分しています。

⃠ **は、してはいけない内容です。**
❗ **は、実行しなければならない内容です。**

⚠ 警告

分解禁止	**分解、修理または改造をしない** **落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない** 感電やけがの原因になります。
実行	**熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちにカメラの電源を取り外す** 放置すると、発火、やけどの原因になります。
禁止	**水でぬらさない** **ぬれた手で触らない** 感電や発火の原因になります。
禁止	**引火、爆発のおそれのある場所では使わない** プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所で使うと、爆発や火災の原因になります。
禁止	**レンズまたはカメラで直接太陽や強い光を見ない** 失明や視力障害の原因になります。
禁止	**幼児の手の届くところに置かない** 故障やけがの原因になります。 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
禁止	**高温環境や低温環境では、直接触らない** やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。

⚠ 注意

禁止	**レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない** 集光して、内部部品の破損や発火の原因になります。
禁止	**夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない** 故障や発火の原因になります。
禁止	**三脚などにカメラやレンズを取り付けたまま移動しない** 故障やけがの原因になります。

レンズの使い方

各部の名称と機能

左図で示されている各部の名称と機能は以下の通りです。

① フード着脱指標	レンズにフードを取り付けるときの指標です。	詳しくは ➡ C
② ズームリング	回転させるとズーミングができます。 ・撮影前にレンズを繰り出してください。	詳しくは ➡ B
③ 焦点距離目盛	ズーミング時の焦点距離の目安として使用します。	—
④ 焦点距離目盛指標		
⑤ コントロールリング	**オートフォーカス時** 回転させると、カメラで設定した機能を利用することができます。詳しくは、カメラの説明書をご覧ください。 **マニュアルフォーカス時** 回転させると、マニュアルでピント合わせを行うことができます。	—
⑥ レンズ着脱指標	カメラにレンズを取り付けるときの指標です。	詳しくは ➡ A
⑦ レンズマウントゴムリング	—	—
⑧ CPU 信号接点	カメラとレンズの間で情報を伝達します。	—
⑨ フォーカスモード切り換えスイッチ	[A] を選ぶとオートフォーカスになり、[M] を選ぶとマニュアルフォーカスになります。 ・カメラのフォーカスモードがマニュアルフォーカスのときは、レンズで [A] を選んでいてもマニュアルフォーカスになります。	—
⑩ フード	画像に悪影響を及ぼす光線をカットします。レンズ面の保護にも役立ちます。	詳しくは ➡ C
⑪ フードセット指標	レンズにフードを取り付けるときの指標です。	
⑫ フード取り付け指標		
⑬ レンズキャップ	—	—
⑭ 裏ぶた	—	—

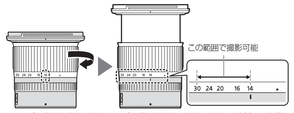
Ⓐ カメラへの取り付け方・取り外し方

取り付け方
1 **カメラの電源を OFF にして、レンズの裏ぶたとカメラのボディーキャップを外す**
2 **カメラとレンズのレンズ着脱指標を合わせ、反時計回りにカチッと音がするまでレンズを回す**

取り外し方
1 **カメラの電源を OFF にする**
2 **レンズ取り外しボタンを押しながら、時計回りにレンズを回して取り外す**

Ⓑ 撮影前の準備

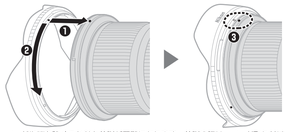
このレンズは沈胴機構を採用しており、撮影するにはレンズを繰り出す必要があります。ズームリングを矢印の方向にカチッと音がするまで回すと、レンズが繰り出します。焦点距離目盛が 14–30 の範囲内でのみ撮影できます。



・レンズを収納するときは、レンズを繰り出すとき と逆の方向に（●）の位置までズームリングを回してください。
・レンズを繰り出さずに電源を ON にすると、警告メッセージが表示されます。撮影するときはレンズを繰り出してください。

Ⓒ フードの取り付け方・取り外し方

・フード着脱指標（●）とフード取り付け指標（●）を合わせて（❶）、フードを矢印（❷）の方向に回転させ、フード着脱指標とフードセット指標（○）を合わせてください（❸）。



・フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フード取り付け指標（●）付近を持って回転させてください。
・取り外しは、取り付けと逆の手順で行ってください。
・収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。

カメラに取り付けたときのご注意

ピント合わせを行った後に、カメラの電源を OFF にして再び ON にするとピント位置が変わることがあります。撮影時に再度ピント合わせを行ってください。ピントをあらかじめ合わせておいて被写体を待つ間きたり撮影などでは、ピントを合わせてからシャッターをきるまでにカメラの電源を OFF にしないことをおすすめします。

取り扱いのご注意

・フードをレンズに装着した状態で、フードだけを持ちたないでください。
・CPU 信号接点は汚さないようにご注意ください。
・レンズマウントゴムリングが破損した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
・レンズをカメラに装着していないときは、必ずレンズキャップと裏ぶたを取り付けてください。
・レンズを保管するときは、レンズ内部を保護するために太陽光のあたらない所に保管してください。
・レンズをぬにぬらすと、部品がサビつくなどして故障の原因になりますのでご注意ください。
・ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、外観の一部に使用している強化プラスチックが変形することがあります。
・極端に温度差のある場所に急にレンズを持ち込むと、レンズ内外に水滴が生じ、故障の原因となります。レンズをバッグやビニール袋などに入れて、周囲の温度になじませてからお使いください。
・レンズを傷から守るために、持ち運ぶときはレンズケースに入れることをおすすめします。

レンズのお手入れ

・レンズ面を清掃する場合、通常はほこりを払う程度にしてください。
・フッ素コート加工されたレンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーでレンズの中心から外周へ渦巻き状に拭いてください。汚れがひどいときは、少量の真水、無水アルコール（エタノール）、または市販のレンズクリーナーで湿らせた柔らかい布を使って軽く拭いてください。フッ素コート加工されたレンズ面は、撥水性、撥油性が高いため、水滴状の拭き残りが生じることがあります。その場合は、乾いた布で拭き取ってください。
・フッ素コート加工されていないレンズ面に指紋など油分を含む汚れがついたときは、少量の無水アルコール（エタノール）や市販のレンズクリーナーで湿らせた柔らかい清潔な木綿の布または市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外周へ渦巻き状に拭いてください。その場合、拭き上ムラや拭き残りがないように注意してください。
・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
・レンズ表面の汚れや傷を防ぐには、別売のニュートラルカラー NC フィルターなどの使用をおすすめします。
・レンズを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高湿多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光のあたるところ、防虫剤のあるところも避けてください。

アクセサリー

付属アクセサリー

・82 mm スプリング式レンズキャップ LC-82B
・裏ぶた LF-N1
・バヨネットフード HB-86
・レンズケース CL-C1

レンズケースのお取り扱いについて
・レンズケースはレンズを傷から守ることを目的としており、落下や衝撃からレンズを保護する機能はありません。
・レンズケースに撥水機能はありません。
・レンズケースは材質の特性上、雨や水などで濡れた場合や摩擦によって、色落ち、変色、色移り、伸縮することがあります。
・ほこりは柔らかいブラシで払い落としてください。
・表面に付着した汚れや水分は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤は使わないでください。
・直射日光があたる場所や、湿度、湿度の高い場所に放置しないでください。
・レンズ面や液晶画面などを拭くクリーニングクロスとしては使用できません。
・レンズを収納して持ち運ぶ際、レンズが転がり出ないようご注意ください。

レンズケースの素材：ポリエステル

使用できるアクセサリー

82 mm ネジ込み式フィルター

フィルターを使用する場合
・フィルターは 1 枚で使用してください。
・フィルターは、フードを取り外してから装着してください。また、円偏光フィルターの偏光効果の調節も、フードを取り外した状態で行ってください。

仕様

マウント	ニコン Z マウント
焦点距離	14 mm — 30mm
最大口径比	1：4
レンズ構成	12 群 14 枚（ED レンズ 4 枚、非球面レンズ 4 枚、ナノクリスタルコートあり、最前面のレンズ面にフッ素コートあり）
画角	114° — 72°（撮像範囲 FX） 90° — 50°（撮像範囲 DX）
焦点距離目盛	14、16、20、24、30 mm
フォーカシング方式	IF（インターナルフォーカス）方式
最短撮影距離	撮像面から 0.28m（ズーム全域）
絞り羽根枚数	7 枚（円形絞り）
絞りの範囲	f/4 — 22
アタッチメントサイズ	82 mm（P=0.75 mm）
寸法	約 89 mm（最大径）× 85 mm（レンズマウント基準面からレンズ先端まで、沈胴時）
質量	約 485 g

※製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

サービスとサポート

修理サービスのご案内

■ 修理に関するお問い合わせ
株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター
修理センター ナビダイヤル
0570-02-8200

■ インターネットでのお申込み
https://www.nikon-image.com/support/repair/

■ お電話でのお申込み
ニコンビックアップサービス専用 フリーダイヤル
0120-02-8155

■ サービスセンターでのお手続き
ニコンプラザのサービスセンター窓口でお見積り・受付をいたします。インターネットでの事前予約が必要となります。詳細については、上記のホームページをご覧ください。
ニコンプラザサービスセンター ナビダイヤル
0570-02-8060

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映像製品の総合情報拠点です。
https://www.nikon-image.com/support/showroom/
ニコンプラザショールーム ナビダイヤル
0570-02-8080

製品の使い方に関するお問い合わせ先

■ インターネットでのお問い合わせ
https://www.nikon-image.com/support/contact/

■ お電話でのお問い合わせ
ニコン カスタマーサポートセンター ナビダイヤル
0570-02-8000
・営業時間などの詳細については、上記のホームページをご覧ください。
・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター（03) 6702-0577 におかけください。

ニコンイメージング会員「製品登録」のご案内

ニコンでは製品を安全に、安心してご使用いただくため「製品登録」へのご協力をお願いしております。ご登録いただいた製品に関するファームアップ情報や重要なお知らせなどをメールでご案内いたします。
ニコンイメージング会員のご案内
https://www.nikon-image.com/enjoy/membership/about/

En User's Manual

Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.

Note: This lens is intended exclusively for use with mirrorless cameras featuring a Nikon Z mount.

For Your Safety

To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will read them.

⚠ **WARNING:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.

⚠ **CAUTION:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

⚠ WARNING

- **Do not disassemble or modify this product.**
  Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident.
  Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.
- **Should you notice any abnormalities such as the product producing smoke, heat, or unusual odors, immediately disconnect the camera power source.**
  Continued operation could result in fire, burns or other injury.
- **Keep dry.**
  Do not handle with wet hands.
  Failure to observe these precautions could result in fire or electric shock.
- **Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosols.**
  Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.
- **Do not directly view the sun or other bright light source through the lens or camera.**
  Failure to observe this precaution could result in visual impairment.
- **Keep this product out of reach of children.**
  Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.
- **Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures.**
  Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

⚠ CAUTION

- **Do not leave the lens pointed at the sun or other strong light sources.**
  Light focused by the lens is a source of fire and damage to the product's internal parts.
- **Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.**
  Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.
- **Do not transport cameras or lenses with tripods or similar accessories attached.**
  Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction.

Notices for Customers in the U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interference Statement
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/television technician for help.

CAUTIONS
Modifications
The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Nikon Corporation may void the user's authority to operate the equipment.

Nikon Inc., 1300 Walt Whitman Road,
Melville, New York 11747-3064, U.S.A.
Tel.: 631-547-4200

Notice for Customers in Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Using the Lens

Parts of the Lens: Names and Functions

Refer to the diagram on the left edge of this sheet.

① Lens hood mounting mark	Use when attaching the lens hood.	See Ⓒ
② Zoom ring	Rotate to zoom in or out. Be sure to extend the lens before use.	See Ⓑ
③ Focal length scale	Determine the approximate focal length when zooming the lens in or out.	—
④ Focal length mark		
⑤ Control ring	**Autofocus mode selected**: In autofocus mode, you can rotate this customizable ring to perform a function selected with the camera (see the camera manual for details). **Manual focus mode selected**: Rotate to focus.	—
⑥ Lens mounting mark	Use when mounting the lens on the camera.	See Ⓐ
⑦ Rubber lens-mount gasket	—	—
⑧ CPU contacts	Used to transfer data to and from the camera.	—
⑨ Focus-mode switch	Choose **A** for autofocus, **M** for manual focus. Note that regardless of the setting chosen, focus must be adjusted manually when manual focus mode is selected using camera controls.	—
⑩ Lens hood	Lens hoods block stray light that would otherwise cause flare or ghosting. They also serve to protect the lens.	See Ⓒ
⑪ Lens hood lock mark	Use when attaching the lens hood.	
⑫ Lens hood alignment mark		
⑬ Front lens cap	—	—
⑭ Rear lens cap	—	—

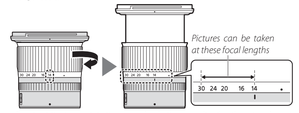
Ⓐ Attachment and Removal

Attaching the Lens
1 Turn the camera off, remove the body cap, and detach the rear lens cap.
2 Position the lens on the camera body, keeping the mounting mark on the lens aligned with the mounting mark on the camera body, and then rotate the lens counterclockwise until it clicks into place.

Removing the Lens
1 Turn the camera off.
2 Press and hold the lens release button while turning the lens clockwise.

Ⓑ Before Use

The lens is retractable and must be extended before use. Rotate the zoom ring as shown until the lens clicks into the extended position. Pictures can only be taken when the focal length mark points to positions between 14 and 30 on the focal length scale.



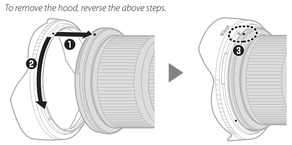
To retract the lens, rotate the zoom ring in the opposite direction, stopping when you reach the (●) position on the focal length scale.

If the camera is turned on with the lens retracted, a warning will be displayed. Extend the lens before use.

Ⓒ Attaching and Removing the Lens Hood

Align the lens hood mounting mark (●) with the lens hood alignment mark (●) and then rotate the hood (❶) until the ● mark is aligned with the lens hood lock mark (○).

To remove the hood, reverse the above steps.



When attaching or removing the hood, hold it near the ● symbol on its base and avoid gripping it too tightly. The hood can be reversed and mounted on the lens when not in use.

When the Lens Is Attached

The focus position may change if you turn the camera off and then on again after focusing. Refocus before shooting. If you have focused on a pre-selected location while waiting for your subject to appear, we recommend that you do not turn the camera off until the picture is taken.

Precautions for Use

- Do not pick up or hold the lens or camera using only the lens hood.
- Keep the CPU contacts clean.
- Should the rubber lens-mount gasket be damaged, cease use immediately and take the lens to a Nikon-authorized service center for repair.
- Replace the front and rear lens caps when the lens is not in use.
- To protect the interior of the lens, store it out of direct sunlight.
- Keep the lens dry. Rusting of the internal mechanism can cause irreparable damage.
- Leaving the lens in extremely hot locations could damage or warp parts made from reinforced plastic.
- Rapid changes in temperature may cause damaging condensation inside and outside the lens. Before taking the lens from a warm to a cold environment or vice versa, place it in its case or a plastic bag to slow the change in temperature.
- We recommend that you place the lens in its case to protect it from scratches during transport.

Lens Care

- Removing dust is normally sufficient to clean the glass surfaces of the lens.
- Smudges and fingerprints can be removed from fluorine-coated lens elements using a soft, clean cotton cloth or lens cleaning tissue; clean from the center outwards using a circular motion. To remove stubborn stains, wipe gently using a soft cloth lightly dampened with a small amount of distilled water, ethanol, or lens cleaner. Any drop-shaped marks left from this process on the water- and oil-repellent surface can subsequently be removed with a dry cloth.
- When cleaning lens elements that are not fluorine-coated, remove smudges and fingerprints using a soft, clean cotton cloth or lens cleaning tissue lightly dampened with a small amount of ethanol or lens cleaner. Wipe gently from the center outwards in a circular motion, taking care not to leave smears or touch the lens with your fingers.
- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Neutral Color (NC) filters (available separately) and the like can be used to protect the front lens element.
- If the lens will not be used for an extended period, store it in a cool, dry location to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.

Accessories

Supplied Accessories

- LC-82B 82 mm snap-on Front Lens Cap
- LF-N1 Rear Lens Cap
- HB-86 Bayonet Hood
- CL-C1 Lens Case

Using the Lens Case
- The case is intended to protect the lens from scratches, not from falls or other physical shocks.
- The case is not water resistant.
- The material used in the case may fade, bleed, shrink, or change color when rubbed or wet.
- Remove dust with a soft brush.
- Water and stains can be removed from the surface with a soft, dry cloth. Do not use alcohol, benzene, thinner, or other volatile chemicals.
- Do not store in locations exposed to direct sunlight or high temperatures or humidity.
- Do not use the case to clean the monitor or lens elements.
- Be careful that the lens does not fall from the case during transport.

Material: Polyester

Compatible Accessories

82 mm screw-on filters

Filters
Use only one filter at a time. Remove the lens hood before attaching filters or rotating circular polarizing filters.

Specifications

Mount	Nikon Z mount
Focal length	14 – 30 mm
Maximum aperture	f/4
Lens construction	14 elements in 12 groups (including 4 ED elements, 4 aspherical elements, elements with Nano Crystal Coat, and a fluorine-coated front lens element)
Angle of view	• FX format: 114°–72° • DX format: 90°–50°
Focal length scale	Graduated in millimeters (14, 16, 20, 24, 30)
Focusing system	Internal focusing system
Minimum focus distance	0.28 m (0.92 ft) from focal plane at all zoom positions
Diaphragm blades	7 (rounded diaphragm opening)
Aperture range	f/4 – 22
Filter-attachment size	82 mm (P = 0.75 mm)
Dimensions	Approx. 89 mm maximum diameter × 85 mm (distance from camera lens mount flange when lens is retracted)
Weight	Approx. 485 g (1 lb 1.2 oz)

Nikon reserves the right to change the appearance, specifications, and performance of this product at any time and without prior notice.

Fr Manuel d'utilisation

Avant d'utiliser ce produit, veuillez lire attentivement ces instructions et le manuel de l'appareil photo.

Remarque : cet objectif est destiné exclusivement aux appareils photo hybrides dotés d'une monture Nikon Z.

Pour votre sécurité

Afin d'éviter de provoquer des dommages matériels ou de vous blesser ou de blesser un tiers, lisez intégralement « Pour votre sécurité » avant d'utiliser ce produit.

Conservez ces consignes de sécurité dans un endroit facilement accessible à tous ceux qui pourraient se servir de ce produit.

⚠ **AVERTISSEMENT :** le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à un danger de mort ou à de graves blessures.

⚠ **ATTENTION :** le non-respect des consignes indiquées par cette icône peut vous exposer à des blessures ou provoquer des dommages matériels.

⚠ AVERTISSEMENT

- **Ne démontez pas ou ne modifiez pas ce produit.**
  Ne touchez pas les composants internes qui sont exposés suite à une chute ou à un autre accident.
  Le non-respect de ces consignes peut provoquer un choc électrique ou d'autres blessures.
- **Si vous observez des anomalies provenant du produit comme de la fumée, de la chaleur ou des odeurs inhabituelles, débranchez immédiatement la source d'alimentation de l'appareil photo.**
  Continuer d'utiliser le matériel risque de provoquer un incendie, des brûlures ou d'autres blessures.
- **Gardez votre matériel au sec.**
  Ne le manipulez pas avec les mains mouillées.
  Le non-respect de ces consignes de sécurité peut provoquer un incendie ou un choc électrique.
- **N'utilisez pas ce produit en présence de poussières ou de gaz inflammables comme du propane, de l'essence ou des aérosols.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer une explosion ou un incendie.
- **N'observez pas directement le soleil ou autre source lumineuse puissante à travers l'objectif ou l'appareil photo.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des troubles visuels.
- **Conservez ce produit hors de portée des enfants.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit. En outre, notez que les petites pièces présentent un risque d'étouffement. Si jamais un enfant avalait une pièce de ce produit, consultez immédiatement un médecin.
- **Ne manipulez pas le matériel à mains nues dans des lieux exposés à des températures extrêmement basses ou élevées.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des brûlures ou des engelures.

⚠ ATTENTION

- **Ne pointez pas l'objectif en direction du soleil ou d'autres sources très lumineuses.**
  La lumière focalisée par l'objectif est une source d'incendie et peut endommager les composants internes du produit.
- **Ne laissez pas le produit exposé à des températures excessivement chaudes pendant une période prolongée, comme dans une voiture fermée ou en plein soleil.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou le dysfonctionnement du produit.
- **Ne transportez pas les appareils photo ou les objectifs si des trépieds ou accessoires similaires sont fixés.**
  Le non-respect de cette consigne peut provoquer des blessures ou le dysfonctionnement du produit.

Avis pour les clients au Canada

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Utilisation de l'objectif

Descriptif de l'objectif : noms et fonctions

Reportez-vous aux figures situées à gauche.

① Repère de montage du parasoleil	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez le parasoleil.	Voir Ⓒ
② Bague de zoom	Tournez cette bague pour effectuer un zoom avant ou arrière. Veillez à sortir l'objectif avant toute utilisation.	Voir Ⓑ
③ Échelle des focales	Définissez la focale approximative lorsque vous effectuez un zoom avant ou arrière.	—
④ Repère des focales		
⑤ Bague de contrôle	**Mode autofocus sélectionné** : en mode autofocus, vous pouvez tourner cette bague personnalisable pour effectuer une fonction sélectionnée avec l'appareil photo (reportez-vous au manuel de ce dernier pour en savoir plus).	—
	Mode de mise au point manuelle sélectionné : tournez cette bague pour faire le point.	—
⑥ Repère de montage de l'objectif	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez l'objectif sur l'appareil photo.	Voir Ⓐ
⑦ Joint en caoutchouc de la monture d'objectif	—	—
⑧ Contacts du microprocesseur	Utilisés pour transférer les données depuis ou vers l'appareil photo.	—
⑨ Commutateur du mode de mise au point	Choisissez **A** pour l'autofocus, **M** pour la mise au point manuelle. Notez qu'indépendamment du réglage choisi, vous devez modifier la mise au point manuellement lorsque le mode de mise au point manuelle est sélectionné à l'aide des commandes de l'appareil photo.	—
⑩ Parasoleil	Le parasoleil bloque la lumière diffuse pouvant provoquer de la lumière parasite ou une image fantôme. Il permet aussi de protéger l'objectif.	Voir Ⓒ
⑪ Repère de verrouillage du parasoleil	Référez-vous à ce repère lorsque vous fixez le parasoleil.	
⑫ Repère d'alignement du parasoleil		
⑬ Bouchon avant d'objectif	—	—
⑭ Bouchon arrière d'objectif	—	—

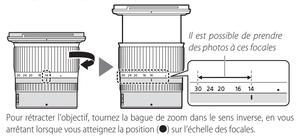
Ⓐ Fixation et retrait

Fixation de l'objectif
1 Mettez l'appareil photo hors tension, retirez le bouchon du boîtier et détachez le bouchon arrière de l'objectif.
2 Placez l'objectif sur le boîtier de l'appareil photo, en maintenant le repère de montage de l'objectif aligné sur le repère de montage du boîtier de l'appareil photo, puis faites pivoter l'objectif dans le sens inverse des aiguilles d'une montre jusqu'au déclic.

Retrait de l'objectif
1 Mettez l'appareil photo hors tension.
2 Maintenez appuyée la commande de déverrouillage de l'objectif tout en faisant pivoter ce dernier dans le sens des aiguilles d'une montre.

Ⓑ Avant toute utilisation

Cet objectif est rétractable et doit être sorti avant toute utilisation. Tournez la bague de zoom comme illustré, jusqu'à ce que l'objectif sorte en émettant un déclic. Il est possible de prendre des photos uniquement lorsque le repère des focales pointe sur des positions comprises entre 14 et 30 sur l'échelle des focales.



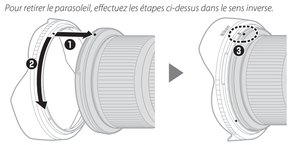
Pour rétracter l'objectif, tournez la bague de zoom dans le sens inverse, en vous arrêtant lorsque vous atteignez la position (●) sur l'échelle des focales.

Si vous mettez l'appareil photo sous tension alors que l'objectif est rétracté, un avertissement s'affiche. Sortez l'objectif avant toute utilisation.

Ⓒ Fixation et retrait du parasoleil

Alignez le repère de montage du parasoleil (●) sur le repère d'alignement du parasoleil (●), puis tournez ce dernier (❶) jusqu'à ce que le repère ● s'aligne sur le repère de verrouillage du parasoleil (○).

Pour retirer le parasoleil, effectuez les étapes ci-dessus dans le sens inverse.



Lors de la fixation ou du retrait du parasoleil, tenez-le près du symbole ● situé sur sa base et évitez de le serrer trop fermement. Le parasoleil peut être retourné et monté sur l'objectif lorsqu'il n'est pas utilisé.

Lorsque l'objectif est fixé

Le réglage de mise au point risque de changer si vous mettez l'appareil photo hors tension puis à nouveau sous tension après avoir fait le point. Effectuez de nouveau la mise au point avant la prise de vue. Si vous avez fait le point sur un emplacement sélectionné au préalable en attendant que votre sujet apparaisse, nous vous recommandons de ne pas mettre l'appareil photo hors tension tant que vous n'avez pas pris la photo.

Précautions d'utilisation

- Ne prenez pas ou ne tenez pas l'objectif ou l'appareil photo en saisissant uniquement le parasoleil.
- Maintenez les contacts du microprocesseur propres.
- Si le joint en caoutchouc de la monture d'objectif est endommagé, cessez immédiatement l'utilisation et confiez l'objectif à un centre Nikon agréé pour le faire réparer.
- Remettez les bouchons avant et arrière en place lorsque vous n'utilisez pas cet objectif.
- Pour protéger l'intérieur de l'objectif, rangez-le à l'abri du soleil.
- Tenez l'objectif au sec. La formation de rouille sur le mécanisme interne peut causer des dégâts irréparables.
- Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut endommager ou déformer les éléments composés de plastique renforcé.
- Les changements brusques de température peuvent être à l'origine d'une condensation préjudiciable à l'intérieur et à l'extérieur de l'objectif. Avant de faire passer l'objectif d'un environnement chaud à froid ou vice versa, rangez-le dans son étui ou dans un sac plastique pour ralentir le changement de température.
- Nous vous recommandons de ranger l'objectif dans son étui afin de le protéger des rayures lors du transport.

Entretien de l'objectif

- Normalement, enlever la poussière suffit pour nettoyer les surfaces en verre de l'objectif.
- Les taches et les traces de doigt peuvent être retirées des lentilles traitées au fluor avec un tissu propre et doux en coton ou un chiffon optique ; nettoyez avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur. Pour retirer les taches tenaces, essuyez délicatement avec un chiffon doux et légèrement imbibé d'une petite quantité d'eau distillée, d'éthanol ou de nettoyant pour objectif. Les marques en forme de goutte éventuellement présentes suite à ce nettoyage sur la surface hydrofuge et oléofuge peuvent ensuite être retirées avec un chiffon sec.
- Lorsque vous nettoyez des lentilles non traitées au fluor, retirez les taches et les traces de doigts avec un tissu propre et doux en coton ou un chiffon optique légèrement imbibé d'une petite quantité d'éthanol ou de nettoyant pour objectif. Essuyez délicatement avec un mouvement circulaire à partir du centre vers l'extérieur, en prenant soin de ne pas laisser de traces, ni de toucher le verre avec les doigts.
- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Les filtres neutres (NC, disponibles séparément) et autres accessoires similaires permettent de protéger la lentille avant.
- Si vous n'avez pas l'intention d'utiliser l'objectif pendant une période prolongée, rangez-le dans un endroit frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le ranger pas à la lumière directe du soleil ou avec des boules antimites de naphtaline ou de camphre.

Accessoires

Accessoires fournis

- Bouchon avant d'objectif encliquetable 82 mm LC-82B
- Bouchon arrière d'objectif LF-N1
- Parasoleil à baïonnette HB-86
- Pochette pour objectif CL-C1

Utilisation de la pochette pour objectif
- La pochette est destinée à protéger l'objectif des rayures et non des chutes ou autres chocs physiques.
- La pochette n'est pas résistante à l'eau.
- La matière utilisée dans cette pochette peut se décolorer, déteindre, rétrécir ou changer de couleur en cas de frottement ou d'humidité.
- Retirez la poussière avec un pinceau doux.
- L'eau et les taches peuvent être retirées de la surface avec un chiffon doux et sec. N'utilisez pas d'alcool, de benzène, de diluant ou d'autres substances chimiques volatiles.
- Ne rangez pas la pochette dans des lieux exposés à la lumière directe du soleil, à des températures élevées ou à l'humidité.
- N'utilisez pas la pochette pour nettoyer le moniteur ou les lentilles.
- Veillez à ce que l'objectif ne tombe pas de la pochette lorsque vous le transportez.

Matière : polyester

Accessoires compatibles

Filtres à visser 82 mm

Filtres
N'utilisez qu'un seul filtre à la fois. Retirez le parasoleil avant de fixer un filtre ou de faire pivoter un filtre polarisant circulaire.

Caractéristiques

Monture	Monture Nikon Z
Focale	14 – 30 mm
Ouverture maximale	f/4
Construction optique	14 lentilles en 12 groupes (dont 4 lentilles en verre ED, 4 lentilles asphériques, des lentilles bénéficiant du Traitement nanocristal et une lentille avant traitée au fluor)
Angle de champ	• Format FX : 114°–72° • Format DX : 90°–50°
Échelle des focales	Graduée en millimètres (14, 16, 20, 24, 30)
Système de mise au point	Système de mise au point interne
Distance minimale de mise au point	0,28 m depuis le plan focal à toutes les focales
Lamelles de diaphragme	7 (diaphragme circulaire)
Plage des ouvertures	f/4 – 22
Diamètre de fixation pour filtre	82 mm (P = 0,75mm)
Dimensions	Environ 89 mm de diamètre maximum × 85 mm (distance à partir du plan d'appui de la monture d'objectif de l'appareil photo lorsque l'objectif est rétracté)
Poids	Environ 485 g

Nikon se réserve le droit de modifier à tout moment l'apparence, les caractéristiques et les performances de ce produit sans avis préalable.

Nikon

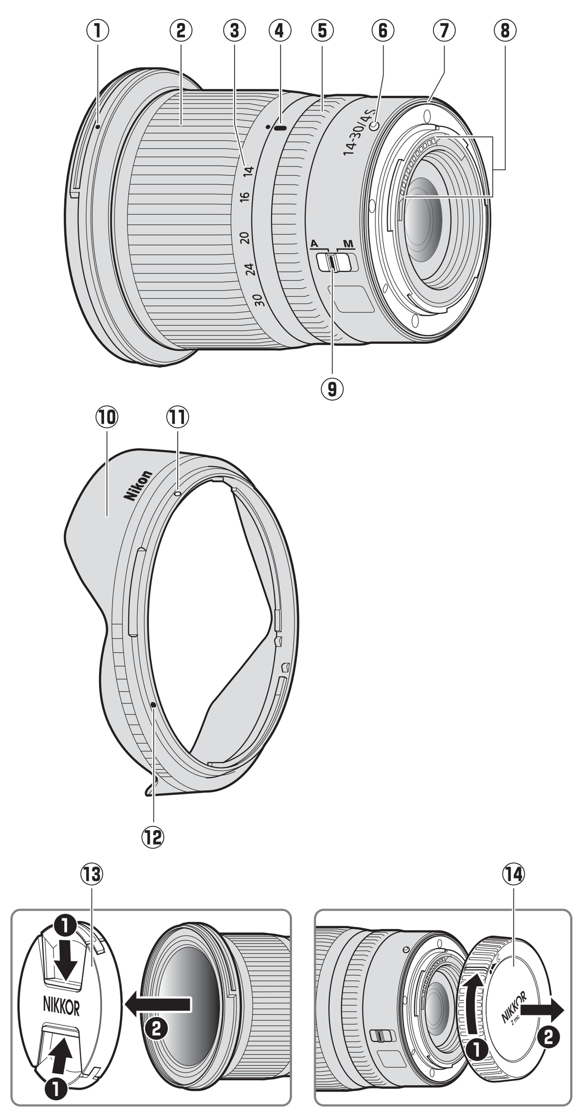
NIKKOR

NIKKOR Z 14-30mm f/4 S

Sc 使用说明书
Es Manual del usuario
Kr 사용설명서
Jp 使用説明書
En User's Manual
Fr Manuel d'utilisation

NIKON CORPORATION

CE



Sc 使用说明书

保留备用

使用产品前请仔细阅读本使用说明书。

在使用本产品前，请仔细阅读本使用说明书和照相机的说明书。

注意：本镜头专供带有尼康Z卡口的微型单电相机使用。

安全须知

为预防对您或他人造成人身伤害或财产损失，请在使用前仔细阅读"安全须知"，并以正确的方法使用。

请在阅读之后妥善保管本使用说明书，以便随时查阅。

⚠ 警告 表示"有可能造成人员死亡或负重伤的内容"。

⚠ 注意 表示"有可能造成人员负轻伤或财产损失的内容"。

本节使用以下图示和符号对必须遵守的内容作以分类。

⊘ 表示不允许进行的行为。

❗ 表示必须进行的行为。

⚠ 警告

禁止拆解	**切勿自行拆解、修理或改装。当产品由于跌落等原因而破损使得内部外露时，切勿触碰外露部分。** 否则将导致触电或受伤。
执行	**当发现产品变热、冒烟或发出焦味等异常时，请立刻切断照相机电源。** 若放任不管，将导致起火或烫伤。
禁止	**切勿使产品被水淋湿。切勿用湿手触碰产品。** 否则将导致触电或起火。
禁止	**切勿在有可能起火、爆炸的场所使用。** 若在有丙烷气、汽油、可燃性喷雾剂等易燃性气体、粉尘的场所使用产品，将导致爆炸或火灾。
禁止	**切勿使用镜头或照相机直接观看太阳或强光。** 否则将导致失明或视觉损伤。
禁止	**切勿在婴幼儿伸手可及之处进行保管。** 否则将导致故障或受伤。若误吞细小部件，将会对身体造成伤害。万一意外吞入口中，请立即接受医生诊疗。
禁止	**在高温环境或低温环境中，切勿直接接触产品。** 否则将可能导致烫伤、低温烫伤或冻伤。

⚠ 注意

禁止	**切勿将镜头对着太阳或强光。** 通过镜头聚焦的光线为火源，并且会对产品的内部零件造成损坏。
禁止	**切勿放置于夏天封闭的车内或直射阳光下等高温环境中。** 否则将导致故障或起火。
禁止	**切勿移动安装有照相机或镜头的三脚架。** 否则将导致故障或受伤。

使用镜头

镜头部件：名称和功能

请参阅本页面左边的图表。

① 镜头遮光罩安装标记	安装镜头遮光罩时使用。	参阅 C
② 变焦环	旋转可进行放大或缩小。使用前请务必先伸出镜头。	参阅 B
③ 焦距刻度	用于在镜头放大或缩小时判断近似焦距。	—
④ 焦距标记		
⑤ 控制环	**选择了自动对焦模式时**：在自动对焦模式下，您可旋转此自定义设定环执行使用照相机所选的功能（有关详细信息，请参阅照相机的说明书）。	—
	选择了手动对焦模式时：旋转可进行对焦。	—
⑥ 镜头安装标记	将镜头安装至照相机时使用。	参阅 A
⑦ 镜头卡口橡胶垫圈	—	—
⑧ CPU接点	用于将数据传送至照相机或从照相机中传送数据。	—
⑨ 对焦模式切换器	选择**A**可进行自动对焦，选择**M**则可进行手动对焦。请注意，无论选择了何种设定，当使用照相机控制选择了手动对焦模式时，对焦都必须手动进行调整。	—
⑩ 镜头遮光罩	镜头遮光罩可阻挡可能导致杂光或鬼影的散射光线。它们还可用于保护镜头。	参阅 C
⑪ 镜头遮光罩锁定标记	安装镜头遮光罩时使用。	
⑫ 镜头遮光罩对齐标记		
⑬ 镜头前盖	—	—
⑭ 镜头后盖	—	—

A 安装与取下

安装镜头

1 关闭照相机，取下机身盖，然后取下镜头后盖。

2 将镜头上的安装标记与照相机机身上的安装标记对齐，同时将镜头置于照相机机身上，然后逆时针旋转镜头直至其卡入正确位置发出咔嗒声。

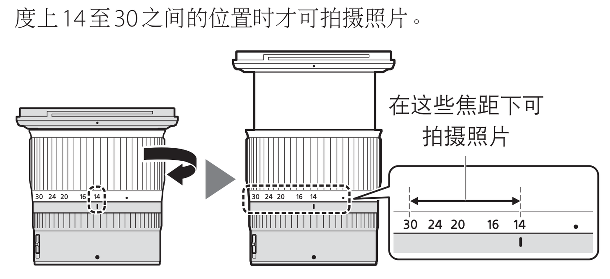
取下镜头

1 关闭照相机。

2 按住镜头释放按钮并同时顺时针旋转镜头。

B 使用之前

镜头可伸缩，且使用前必须先伸出。如图所示旋转变焦环直至镜头达到伸出位置发出咔嗒声。仅当焦距标记指向焦距刻度上14至30之间的位置时才可拍摄照片。



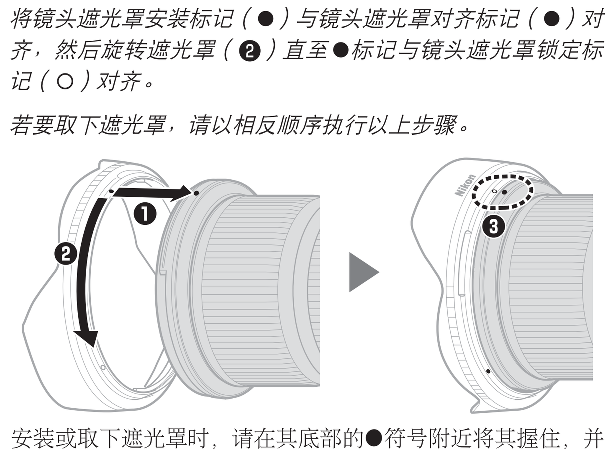
若要缩回镜头，请以相反方向旋转变焦环，直至达到焦距刻度上的（●）位置为止。

若在镜头处于缩回状态时开启照相机，屏幕中将显示一条警告信息。请在使用前先伸出镜头。

C 安装和取下镜头遮光罩

将镜头遮光罩安装标记（●）与镜头遮光罩对齐标记（●）对齐，然后旋转遮光罩（❷）直至●标记与镜头遮光罩锁定标记（○）对齐。

若要取下遮光罩，请以相反顺序执行以上步骤。



安装或取下遮光罩时，请在其底部的●符号附近将其握住，并避免握得太紧。不使用时，可将遮光罩反转并固定在镜头上。

安装镜头后

若您在对焦后关闭照相机并重新开启，对焦位置可能会发生改变。请在拍摄前重新对焦。若您在等待拍摄对象出现期间已对焦于预选位置，我们建议您在照片拍摄前不要关闭照相机。

使用注意事项

- 拿起或持握镜头或照相机时，切勿仅持拿镜头遮光罩。
- 保持CPU接点清洁。
- 若镜头卡口橡胶垫圈损坏，请立即停止使用并将镜头送至尼康售后服务中心或尼康特约维修店进行维修。
- 不使用镜头时，请重新盖上镜头前后盖。
- 为保护镜头内部，请将其存放在没有阳光照射的地方。
- 保持镜头干燥。内部构造生锈将导致无法挽回的损坏。
- 将镜头放置在过于炎热的地方将会使强化塑料部件受损或变形。
- 温度的突变可能导致镜头内外部结露以致损坏。将镜头从温暖的环境带入寒冷的环境或从寒冷的环境带入温暖的环境之前，请先将其置于镜头包布或塑料袋中以缓和温度的变化。
- 运输产品时，请在包装箱内装入足够多的缓冲材料，以减少（避免）由于冲击导致产品损坏。

镜头保养

- 一般情况下，清洁镜头的玻璃表面时去除灰尘即可。
- 带有氟涂层的镜片上的污点和指纹可使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸进行清除；请以圆周运动方式从里向外进行清洁。清除顽渍时，请使用一块软布稍微沾上少许蒸馏水、乙醇或镜头清洁剂轻轻擦拭。该操作中在拒水、拒油表面留下的滴状痕迹可随后使用一块干布去除。
- 清洁非氟涂层镜片时，请使用一块干净的软棉布或镜头清洁纸稍微沾上少许乙醇或镜头清洁剂去除污点和指纹。请以圆周运动方式从里向外轻轻擦拭，注意不要留下污渍，也不要用手指触碰镜片。
- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 中性色彩（NC）滤镜（另购）等可用于保护前部镜片。
- 若您将在较长时间内不使用镜头，请将其存放在阴凉干燥的地方以防止发霉和生锈。切不可存放在直射阳光下，也不可与石脑油或樟脑丸一起存放。

配件

随附配件

- 82mm搭扣式镜头前盖 LC-82B
- 镜头后盖 LF-N1
- 卡口式镜头遮光罩 HB-86
- 镜头包布 CL-C1

☑ 使用镜头包布

- 镜头包布旨在保护镜头免受刮伤，而不是保护其免受因跌落或其他强烈碰撞所造成的影响。
- 镜头包布不防水。
- 镜头包布所采用的材质在被摩擦或弄湿时可能会褪色、掉色、皱缩或变色。
- 请使用软刷去除灰尘。
- 表面附着的水和污渍可使用一块干的软布进行清除。切勿使用酒精、苯、稀释剂或其他挥发性化学物质。
- 切勿将其存放在阳光直射、高温或高湿度的环境中。
- 切勿使用镜头包布清洁镜片和照相机显示屏。
- 在运输过程中，请注意不要让镜头从镜头包布中掉出。

材质：聚酯纤维

兼容的配件

82mm旋入式滤镜

☑ 滤镜

一次仅可使用一个滤镜。安装滤镜或旋转圆形偏振滤镜前，请先取下镜头遮光罩。

技术规格

卡口	尼康Z卡口
焦距	14 – 30mm
最大光圈	f/4
镜头结构	12组14片（包括4枚低色散ED镜片，4枚非球面镜片，带纳米结晶涂层的镜片以及带氟涂层的前部镜片）
视角	• FX格式：114°–72° • DX格式：90°–50°
焦距刻度	以毫米为单位（14、16、20、24、30）
对焦系统	内部对焦系统
最近对焦距离	约0.28m（至焦平面，所有变焦位置）
光圈叶片	7片（圆形光圈孔）
光圈范围	f/4–22
滤镜附件尺寸	82mm（P=0.75mm）
尺寸	约89mm（最大直径）×85mm（缩回镜头时，从照相机镜头卡口边缘开始的距离）
重量	约485g

尼康公司保留可随时更改本产品的外观、技术规格和性能的权利。

产品中有害物质的名称及含量

标志	部件名称	有害物质					
		铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
⑩	外壳	○	○	○	○	○	○
	机械元件	×	○	○	○	○	○
	光学元件	○	○	○	○	○	○
	电子元件	×	○	○	○	○	○

本表格依据SJ/T11364的规定编制。

○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。

×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。但是，以现有的技术条件要使照相机相关产品完全不含有上述有害物质极为困难，并且上述产品都包含在《关于电气电子设备中特定有害物质使用限制指令2011/65/EU》的豁免范围之内。

进口商：尼康映像仪器销售（中国）有限公司
（上海市蒙自路757号12楼01-07室 邮编：200023）
尼康客户支持中心服务热线：400-820-1665
（周一至周日9:00－18:00，除夕下午休息）
尼康官方网站：https://www.nikon.com.cn/

在泰国印刷
出版日期：2023年4月1日

Es Manual del usuario

Antes de utilizar este producto, lea detenidamente tanto estas instrucciones como el manual de la cámara.

Nota: Este objetivo ha sido diseñado exclusivamente para su uso con cámaras sin espejo con montura Z de Nikon.

Por su seguridad

Para evitar daños materiales, sufrir lesiones o lesionar a terceros, lea completamente "Por su seguridad" antes de usar este producto.

Guarde estas instrucciones de seguridad en un lugar en el que todos los que usen el producto puedan leerlas.

⚠ **ADVERTENCIA:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones graves o mortales.

⚠ **PRECAUCIÓN:** No respetar las precauciones marcadas con este icono puede causar lesiones o daños materiales.

⚠ ADVERTENCIA

- **No desmonte ni modifique este producto.**
  No toque las piezas internas que puedan quedar expuestas como resultado de una caída u otro accidente.
  No respetar estas precauciones puede causar descargas eléctricas u otras lesiones.
- **Si nota anomalías en el producto, como por ejemplo la emisión de humo, calor u olores inusuales, desconecte inmediatamente la fuente de alimentación de la cámara.**
  Continuar usando el producto podría causar incendios, quemaduras u otras lesiones.
- **Mantener seco.**
  No manipular con las manos mojadas.
  No respetar estas precauciones puede causar incendios o descargas eléctricas.
- **No use este producto en presencia de polvo o gas inflamable, como por ejemplo propano, gasolina o aerosoles.**
  No respetar esta precaución puede causar explosiones o incendios.
- **No mire directamente al sol u otra fuente de luz brillante a través del objetivo o la cámara.**
  No respetar esta precaución puede causar discapacidad visual.
- **Mantenga este producto alejado de los niños.**
  No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto. Además, tenga en cuenta que las piezas pequeñas pueden presentar riesgos de asfixia. Si un niño ingiere cualquier pieza de este producto, solicite asistencia médica inmediatamente.
- **No manipular con las manos descubiertas en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas o bajas.**
  No respetar esta precaución puede causar quemaduras o congelación.

⚠ PRECAUCIÓN

- **No deje el objetivo apuntando hacia el sol ni hacia otras fuentes de luz intensa.**
  La luz enfocada a través del objetivo puede causar incendios y daños a las piezas internas del producto.
- **No deje el producto en zonas expuestas a temperaturas extremadamente altas durante largos períodos, como por ejemplo, en el interior de un vehículo cerrado o en contacto directo con la luz del sol.**
  No respetar esta precaución puede causar incendios o funcionamientos incorrectos del producto.
- **No transporte cámaras u objetivos con trípodes o accesorios similares instalados.**
  No respetar esta precaución puede causar lesiones o funcionamientos incorrectos del producto.

Avisos para los clientes de EE.UU.

Este dispositivo cumple con la parte 15 de las normas de la FCC. El funcionamiento está sujeto a las dos condiciones siguientes: (1) este dispositivo no puede causar interferencias perjudiciales, y (2) este dispositivo debe aceptar cualquier interferencia recibida, incluidas las interferencias que pudieran generar un funcionamiento no deseado.

Declaración sobre interferencias con radiofrecuencias de la Comisión Federal de Comunicaciones (FCC)

Este equipo ha sido sometido a pruebas y se ha determinado que cumple con los límites para un dispositivo digital clase B, de acuerdo con la sección 15 del Reglamento de la FCC. Estos límites han sido establecidos para ofrecer una protección razonable contra interferencias perjudiciales en un entorno residencial. Este equipo genera, utiliza y puede irradiar energía de radiofrecuencia, y de no ser instalado y utilizado de acuerdo con las instrucciones, puede producir interferencias perjudiciales en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no es posible garantizar que en una determinada instalación no habrá interferencias. Si este equipo causa interferencias perjudiciales en la recepción de radio o televisión, lo cual puede determinarse apagando y encendiendo el equipo, se aconseja al usuario que intente corregir dichas interferencias tomando una o más de las medidas siguientes:

- Cambie la orientación o la ubicación de la antena receptora.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo a una toma de un circuito distinto a aquél al que el receptor esté conectado.
- Consulte al proveedor o a un técnico de radio/televisión experimentado.

PRECAUCIONES

Modificaciones

La FCC exige que se le notifique al usuario que la realización de cambios o modificaciones en este dispositivo no expresamente aprobados por Nikon Corporation puede invalidar el derecho del usuario a utilizar el equipo.

Nikon Inc., 1300 Walt Whitman Road,
Melville, New York 11747-3064, U.S.A.
Tel.: 631-547-4200

Aviso para los Clientes de Canadá

CAN ICES-3 B / NMB-3 B

Uso del objetivo

Partes del objetivo: Nombres y funciones

Consulte el diagrama que aparece en el margen izquierdo de esta página.

① Marca de montaje del parasol	Utilizar al instalar el parasol.	Consultar C
② Anillo del zoom	Gire para acercar o alejar. Asegúrese de extender el objetivo antes del uso.	Consultar B
③ Escala de la distancia focal	Determine la distancia focal aproximada al acercar o alejar el objetivo.	—
④ Marca de la distancia focal		
⑤ Anillo de control	**Modo autofoco seleccionado**: En el modo autofoco, podrá girar este anillo personalizable para llevar a cabo una función seleccionada con la cámara (consulte el manual de la cámara para más detalles).	—
	Modo enfoque manual seleccionado: Gire para enfocar.	—
⑥ Marca de montaje de objetivo	Utilizar al montar el objetivo en la cámara.	Consultar A
⑦ Junta de goma de montaje del objetivo	—	—
⑧ Contactos de CPU	Se utiliza para transferir datos a y desde la cámara.	—
⑨ Interruptor de modo de enfoque	Seleccione **A** para autofoco, **M** para el enfoque manual. Tenga en cuenta que, independientemente de la opción seleccionada, el enfoque debe ajustarse manualmente al seleccionar el modo de enfoque manual usando los controles de la cámara.	—
⑩ Parasol de objetivo	Los parasoles bloquean la luz directa que de otro modo causaría destellos o efecto fantasma. También sirven para proteger el objetivo.	Consultar C
⑪ Marca de bloqueo del parasol	Utilizar al instalar el parasol.	
⑫ Marca de alineación del parasol		
⑬ Tapa delantera del objetivo	—	—
⑭ Tapa trasera del objetivo	—	—

A Instalación y desinstalación

Instalación del objetivo

1 Apague la cámara, retire la tapa del cuerpo y extraiga la tapa trasera del objetivo.

2 Coloque el objetivo en el cuerpo de la cámara, manteniendo la marca de montaje del objetivo alineada con la marca de montaje del cuerpo de la cámara y, a continuación, gire el objetivo en sentido antihorario hasta que haga clic en su lugar.

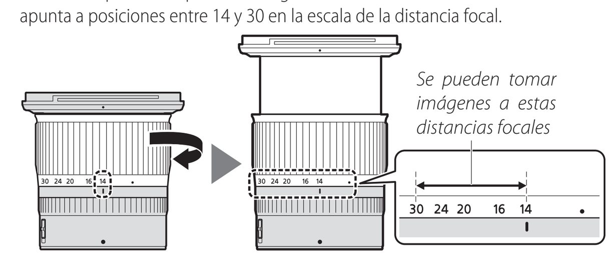
Desinstalación del objetivo

1 Apague la cámara.

2 Mantenga pulsado el botón de liberación del objetivo mientras gira el objetivo en sentido horario.

B Antes del uso

El objetivo es retráctil y debe extenderse antes del uso. Gire el anillo del zoom como se muestra hasta que el objetivo haga clic en la posición extendida. Solamente pueden capturarse imágenes cuando la marca de la distancia focal apunta a posiciones entre 14 y 30 en la escala de la distancia focal.



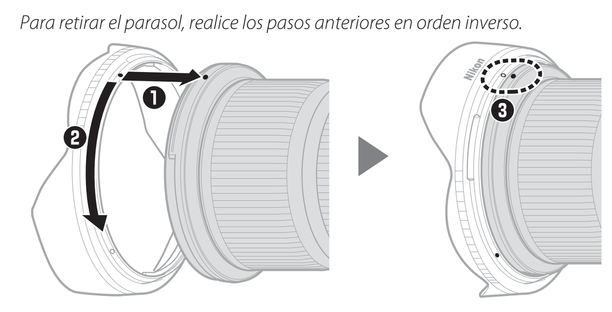
Para retraer el objetivo, gire el anillo del zoom en la dirección opuesta, deteniéndose cuando alcance la posición (●) en la escala de la distancia focal.

Si enciende la cámara con el objetivo retraído, aparecerá una advertencia. Extienda el objetivo antes del uso.

C Instalación y extracción del parasol

Alinee la marca de montaje del parasol (●) con la marca de alineación del parasol (●) y, a continuación, gire el parasol (❷) hasta que la marca ● esté alineada con la marca de bloqueo del parasol (○).

Para retirar el parasol, realice los pasos anteriores en orden inverso.



Al instalar o desinstalar el parasol, sujételo cerca del símbolo ● sobre su base y evite apretarlo demasiado fuerte. El parasol puede invertirse y montarse en el objetivo cuando no esté en uso.

Cuando el objetivo está instalado

La posición del enfoque podría cambiar si apaga la cámara y luego vuelve a encenderla después de enfocar. Vuelva a enfocar antes de disparar. Si ha enfocado sobre una ubicación preseleccionada mientras espera que su sujeto aparezca, se recomienda no apagar la cámara hasta capturar la imagen.

Precauciones de uso

- No recoja o sujete el objetivo o la cámara usando solamente el parasol.
- Mantenga los contactos de CPU limpios.
- Si se daña la junta de goma de montaje del objetivo, deje de usarlo inmediatamente y lleve el objetivo al servicio técnico autorizado de Nikon para repararlo.
- Vuelva a colocar las tapas delantera y trasera del objetivo cuando no utilice el objetivo.
- Para proteger el interior del objetivo, guárdelo fuera del alcance de la luz directa del sol.
- Mantenga el objetivo seco. La oxidación del mecanismo interno puede ocasionar daños irreparables.
- Dejar el objetivo en lugares extremadamente calientes podría averiar o deformar las piezas hechas de plástico reforzado.
- Los cambios rápidos de temperatura podrían provocar condensación dañina dentro y fuera del objetivo. Antes de transportar el objetivo de un entorno cálido a uno frío o viceversa, colóquelo en su estuche o en una bolsa de plástico para atenuar el cambio de temperatura.
- Se recomienda colocar el objetivo en su funda para protegerlo de arañazos durante el transporte.

Cuidado del objetivo

- Retirar el polvo es, por norma general, suficiente para limpiar las superficies de cristal del objetivo.
- Las manchas y huellas pueden eliminarse de los elementos del objetivo con revestido de flúor usando un paño de algodón suave y limpio o papel de limpieza para objetivos; limpie desde el centro hacia fuera con movimientos circulares. Para limpiar las manchas persistentes, limpie suavemente usando un paño ligeramente humedecido con una pequeña cantidad de agua destilada, etanol o limpiador de objetivos. Cualquier marca en forma de gota que quede de este proceso en la superficie repelente al agua y al aceite puede eliminarse posteriormente con un paño seco.
- Cuando limpie los elementos del objetivo sin revestimiento de flúor, limpie las manchas y las huellas usando un paño de algodón suave y limpio o papel de limpieza para objetivos ligeramente humedecido en una pequeña cantidad de etanol o limpiador de objetivos. Limpie con cuidado desde el centro hacia el exterior con movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni de tocar el objetivo con sus dedos.
- Nunca use solventes orgánicos como el disolvente de pintura o benceno para limpiar el objetivo.
- Los filtros de color neutro (NC) (disponibles por separado) y similares pueden usarse para proteger el elemento del objetivo delantero.
- Si el objetivo no se va a usar durante un periodo prolongado de tiempo, guárdelo en un lugar frío y seco para evitar la formación de moho y corrosión. No lo guarde a la luz solar directa o con bolas para polilla de alcanfor o de naftalina.

Accesorios

Accesorios suministrados

- Tapa frontal a presión del objetivo de 82 mm LC-82B
- Tapa trasera del objetivo LF-N1
- Parasol de bayoneta HB-86
- Estuche para objetivo CL-C1

☑ Uso del estuche para objetivo

- El estuche está diseñado para proteger el objetivo contra arañazos, no contra caídas u otros impactos físicos.
- El estuche no es resistente al agua.
- El material utilizado en el estuche puede desvanecerse, desteñir, encoger o cambiar de color al frotarlo o mojarlo.
- Limpie el polvo con un cepillo suave.
- El agua y las manchas pueden limpiarse de la superficie con un paño suave y seco. No utilice alcohol, benceno, diluyente ni ningún otro producto químico volátil.
- No lo guarde en lugares expuestos a la luz directa del sol o a altas temperaturas o humedad.
- No use el estuche para limpiar la pantalla o los elementos del objetivo.
- Preste atención para evitar que el objetivo se caiga del estuche durante el transporte.

Material: Poliéster

Accesorios compatibles

Filtros con rosca de 82 mm

☑ Filtros

Utilice únicamente un filtro cada vez. Retire el parasol antes de colocar filtros o de girar los filtros polarizadores circulares.

Especificaciones

Montura	Montura Z de Nikon
Distancia focal	14 – 30 mm
Diafragma máximo	f/4
Construcción de objetivo	14 elementos en 12 grupos (incluyendo 4 elementos ED asféricos, 4 elementos asféricos, elementos con revestimiento de nanocristal y un elemento de objetivo delantero con revestimiento de flúor)
Ángulo de visión	• Formato FX: 114° – 72° • Formato DX: 90° – 50°
Escala de la distancia focal	Graduado en milímetros (14, 16, 20, 24, 30)
Sistema de enfoque	Sistema de enfoque interno
Distancia de enfoque mínima	0,28 m (0,92 pies) desde el plano focal en todas las posiciones del zoom
Cuchillas del diafragma	7 (apertura de diafragma redondeada)
Alcance de diafragma	f/4 – 22
Tamaño de accesorio del filtro	82 mm (P = 0,75 mm)
Dimensiones	Aprox. 89 mm de diámetro máximo × 85 mm (distancia desde la pletina de montaje del objetivo cuando el objetivo está retraído)
Peso	Aprox. 485 g (1 lb 1,2 oz)

Nikon se reserva el derecho de cambiar el aspecto, las especificaciones y el rendimiento de este producto en cualquier momento y sin previo aviso.

Kr 사용설명서

이 제품을 사용하기 전에 이 설명서와 카메라 설명서를 모두 주의 깊게 읽어주십시오.

참고: Nikon Z 마운트가 장착된 이 렌즈는 미러리스 카메라 전용입니다.

안전상의 주의

제품이 손상되거나 사용자나 타인이 상해를 입지 않도록 제품을 사용하기 전에 "안전상의 주의"에 나와 있는 모든 내용을 읽으십시오.

안전 지침은 모든 사용자가 읽을 수 있는 곳에 보관하십시오.

⚠ **경고:** 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 사망이나 심각한 상해를 입을 수 있습니다.

⚠ **주의:** 이 아이콘이 표시된 주의사항을 지키지 않을 경우 상해를 입거나 제품이 손상될 수 있습니다.

⚠ 경고

- **이 제품을 분해하거나 개조하지 마십시오.**
  떨어뜨리거나 다른 사고로 인해 노출된 내부를 만지지 마십시오.
  이 주의사항을 지키지 않으면 감전이나 다른 상해를 입을 수 있습니다.
- **제품에서 연기가 나거나 제품이 뜨겁거나 이상한 냄새가 나는 등 이상 징후가 발견되면 카메라 전원을 즉시 분리하십시오.**
  계속 사용할 경우 화재가 발생하거나 화상 또는 다른 상해를 입을 수 있습니다.
- **건조한 곳에 보관하십시오.**
  젖은 손으로 만지지 마십시오.
  이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 감전될 수 있습니다.
- **프로판, 가솔린, 에어로졸과 같은 가연성 가스 또는 분진이 있을 경우에는 제품을 사용하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 폭발이나 화재가 발생할 수 있습니다.
- **렌즈나 카메라를 통해 태양이나 다른 밝은 광원을 직접 쳐다보지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 시력이 손상될 수 있습니다.
- **어린이의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다. 또한 작은 부품을 잘못 삼키면 질식될 위험이 있습니다. 어린이가 부품을 삼켰을 경우 즉시 응급 처치를 해야 합니다.
- **극고온이나 극저온 장소에서는 맨손으로 만지지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 화상이나 동상을 입을 수 있습니다.

⚠ 주의

- **렌즈를 태양이나 다른 강한 광원을 향하게 두지 마십시오.**
  렌즈를 통해 초점에 모인 빛 때문에 화재가 발생하거나 제품 내부가 손상될 수 있습니다.
- **밀폐된 자동차나 직사광선이 비치는 곳과 같이 온도가 매우 높은 장소에 장시간 제품을 노출하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 화재가 발생하거나 제품이 고장 날 수 있습니다.
- **삼각대 또는 유사한 액세서리가 설치된 상태에서 카메라 또는 렌즈를 이동하지 마십시오.**
  이 주의사항을 지키지 않으면 상해를 입거나 제품이 고장 날 수 있습니다.

렌즈 사용하기

렌즈의 부품: 이름 및 기능

이 시트의 왼쪽 가장자리에 있는 그림을 참조하십시오.

① 렌즈 후드 장착 마크	렌즈 후드를 부착할 때 사용합니다.	C 참조
② 줌 링	돌려서 확대하거나 축소합니다. 사용하기 전에 렌즈를 펼쳐야 합니다.	B 참조
③ 초점거리 눈금	렌즈를 줌 인하거나 줌 아웃할 때 대략적인 초점 거리를 결정합니다.	—
④ 초점거리 마크		
⑤ 조절 링	**자동 초점 모드 선택**: 자동 초점 모드에서는 사용자 지정이 가능한 링을 돌려 카메라에서 선택한 기능을 수행할 수 있습니다(자세한 내용은 카메라 설명서 참조).	—
	수동 초점 모드 선택: 돌려서 초점을 맞춥니다.	—
⑥ 렌즈 장착 마크	렌즈를 카메라에 장착할 때 사용합니다.	A 참조
⑦ 렌즈 장착 고무 가스켓	—	—
⑧ CPU 접촉부	카메라와 데이터를 주고 받는 데 사용됩니다.	—
⑨ 초점 모드 스위치	자동 초점일 경우에는 **A**를, 수동 초점일 경우에는 **M**을 선택합니다. 선택한 설정에 관계없이 카메라 컨트롤을 사용하여 수동 초점 모드를 선택했다면 초점을 수동으로 조정해야 합니다.	—
⑩ 렌즈 후드	렌즈 후드는 플레어나 고스트 현상을 초래할 우려가 있는 미광을 차단합니다. 렌즈를 보호하는 역할도 합니다.	C 참조
⑪ 렌즈 후드 잠금 마크	렌즈 후드를 부착할 때 사용합니다.	
⑫ 렌즈 후드 정렬 마크		
⑬ 전면 렌즈 캡	—	—
⑭ 렌즈 뒷 커버	—	—

A 부착 및 제거

렌즈 장착

1 카메라의 전원을 끄고 바디 캡을 제거한 다음 렌즈 뒷 커버를 분리합니다.

2 렌즈의 장착 마크와 카메라 본체의 장착 마크가 일치되도록 카메라 본체에서의 렌즈 위치를 조정합니다. 그런 다음 렌즈가 딸깍 소리를 내며 제자리에 들어갈 때까지 시계 반대 방향으로 돌려줍니다.

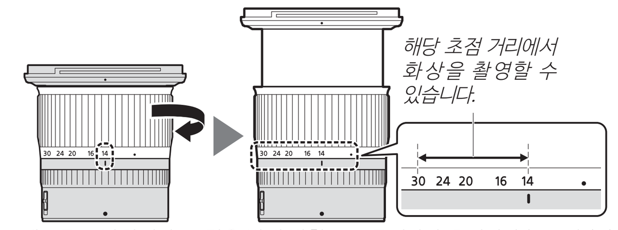
렌즈 제거

1 카메라 전원을 끕니다.

2 렌즈 릴리즈 버튼을 계속 누른 상태로 렌즈를 시계 방향으로 돌립니다.

B 사용하기 전에

렌즈는 수납 가능하며 사용하기 전에 렌즈를 펼쳐야 합니다. 렌즈가 펼쳐진 위치에 딱 들어맞을 때까지 그림과 같이 줌 링을 돌려줍니다. 초점거리 마크가 초점거리 눈금 14와 30 사이에 있을 때만 화상을 촬영할 수 있습니다.



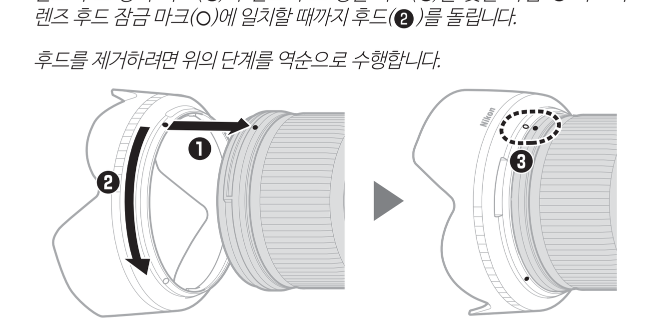
렌즈를 수납하려면 줌 링을 반대 방향으로 돌리다가 초점거리 눈금의 (●) 위치에 이르면 멈춥니다.

렌즈를 수납한 상태로 카메라를 켜면 경고 메시지가 표시됩니다. 사용하기 전에 렌즈를 펼쳐줍니다.

C 렌즈 후드 부착 및 제거

렌즈 후드 장착 마크(●)와 렌즈 후드 정렬 마크(●)를 맞춘 다음 ● 마크가 렌즈 후드 잠금 마크(○)에 일치할 때까지 후드(❷)를 돌립니다.

후드를 제거하려면 위의 단계를 역순으로 수행합니다.



후드를 부착하거나 제거할 때 후드 맨 아래 부분에 있는 ● 기호 가까이를 잡되 너무 세게 잡지 않도록 주의합니다. 사용하지 않을 때는 후드를 거꾸로 해서 렌즈에 장착할 수 있습니다.

렌즈가 부착된 경우

초점을 맞춘 후 카메라를 껐다가 다시 켜면 초점 위치가 변경될 수 있습니다. 촬영하기 전에 다시 초점을 맞춥니다. 피사체가 나타나기를 기다리면서 미리 선택한 위치에 초점을 맞춰뒀다면 화상을 촬영하기 전까지는 카메라를 끄지 않는 것이 좋습니다.

사용 시 주의사항

- 렌즈 후드로 렌즈 또는 카메라를 들어올리거나 잡지 마십시오.
- CPU 접촉부를 깨끗하게 유지하십시오.
- 렌즈 장착 고무 가스켓이 손상된 경우에는 즉시 사용을 중단하고 니콘 서비스 지정점에 렌즈 수리를 의뢰하여 주십시오.
- 렌즈를 사용하지 않을 때는 렌즈 앞 커버와 렌즈 뒷 커버를 교체합니다.
- 렌즈 내부를 보호하려면 직사광선이 비치지 않는 곳에 보관합니다.
- 렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 내부에 녹이 슬면 수리가 불가능한 손상을 입을 수 있습니다.
- 렌즈를 뜨거운 장소에 놓아두면 강화 플라스틱으로 만든 부품이 손상되거나 휠 수 있습니다.
- 급격한 온도 변화로 렌즈 내부와 외부를 손상하는 응결이 발생할 수 있습니다. 렌즈를 추운 곳에서 더운 곳으로, 또는 더운 곳에서 추운 곳으로 이동할 경우 급격한 온도 변화 때문에 렌즈가 손상되지 않도록 먼저 렌즈를 케이스나 비닐 봉지에 넣은 채 이동합니다.
- 렌즈에 흠집이 생기지 않도록 렌즈를 케이스에 넣어 운반하는 것이 좋습니다.

렌즈 관리

- 일반적으로 렌즈의 유리면을 청소할 경우 먼지만 제거하면 됩니다.
- 부드럽고 깨끗한 면직물 천이나 렌즈 청소 티슈를 이용하여 불소 코팅된 렌즈에 묻은 얼룩과 손자국을 제거할 수 있습니다. 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리며 닦아줍니다. 잘 지워지지 않는 얼룩을 제거하려면 소량의 물, 에탄올 또는 렌즈 클리너를 부드러운 천에 살짝 적신 후 조심스럽게 닦아줍니다. 발수 및 발유 코팅된 부분에 있는 물방울 모양의 얼룩은 마른 천으로 제거할 수 있습니다.
- 불소 코팅되지 않은 렌즈에 묻은 얼룩과 지문은 부드럽고 깨끗한 면직물 천이나 렌즈 청소 티슈에 소량의 에탄올이나 렌즈 클리너를 살짝 묻혀 닦아줍니다. 중앙에서 바깥쪽으로 원을 그리며 닦아 줍니다. 이때 얼룩이 남거나 렌즈에 손가락이 닿지 않도록 주의합니다.
- 절대로 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용제를 사용하여 렌즈를 닦지 마십시오.
- 뉴트럴 컬러(NC) 필터(별매) 등을 사용하여 전면 렌즈를 보호합니다.
- 렌즈를 오랫동안 사용하지 않을 경우에는 곰팡이나 녹이 슬지 않도록 서늘하고 건조한 장소에 보관하십시오. 직사광선 아래나 나프타나 좀약과 함께 보관하지 마십시오.

액세서리

제공되는 액세서리

- 82mm 스냅식 전면 렌즈 캡 LC-82B
- 렌즈 뒷 커버 LF-N1
- Bayonet 후드 HB-86
- 소프트 렌즈 케이스 CL-C1

☑ 소프트 렌즈 케이스 사용

- 이 케이스는 렌즈에 흠집이 나지 않도록 보호하기 위한 것으로 떨어뜨리거나 다른 물리적인 충격으로부터 보호하기 위한 용도는 아닙니다.
- 이 케이스는 방수가 되지 않습니다.
- 케이스 표면을 문지르거나 물에 적시면 케이스에 사용된 소재의 색상이 바래거나 번지거나 변색되거나 소재가 수축될 수 있습니다.
- 먼지는 부드러운 솔을 이용해 제거하십시오.
- 부드럽고 마른 천으로 표면에 묻은 물기나 얼룩을 닦아줍니다. 알코올, 벤젠, 시너 또는 기타 휘발성 화학 물질은 사용하지 마십시오.
- 직사광선이나 고온 다습한 장소에 보관하지 마십시오.
- 케이스를 사용하여 모니터 또는 렌즈 구성을 닦지 마십시오.
- 운반 중에 렌즈가 케이스에서 빠지지 않도록 주의하십시오.

소재: 폴리에스테르

호환 액세서리

82mm 스크류식 필터

☑ 필터

필터는 한 번에 한 개씩만 사용하십시오. 필터를 부착하거나 원편광 필터를 돌리려면 먼저 렌즈 후드를 제거하십시오.

사양

마운트	Nikon Z 마운트
초점 거리	14 - 30mm
최대 조리개값	f/4
렌즈 구성	12군 14매(ED 렌즈 4매, 비구면 렌즈 4매, 나노 크리스탈 코트 렌즈 및 불소 코팅된 전면 렌즈 1매 포함)
화각	• FX 포맷: 114° -72° • DX 포맷: 90° -50°
초점거리 눈금	밀리미터 단위의 눈금(14, 16, 20, 24, 30)
포커싱 시스템	IF 방식
최단 초점 거리	모든 줌 위치의 촬상면에서 0.28m
조리개 날	7매(원형 조리개)
조리개 범위	f/4 ~ 22
필터 부착 크기	82mm(P=0.75mm)
크기	최대 직경 약 89mm×85mm(렌즈를 접었을 때 카메라 렌즈 장착면으로부터의 거리)
무게	약 485g

Nikon은 언제든지 예고 없이 제품의 외관, 사양, 성능을 변경할 수 있습니다.

© 2018 Nikon Corporation